

令和5年度総合防災訓練の実施について

1 目的

災害時において、文京区地域防災計画に基づき、区民、区民防災組織及び防災関係機関が協力して災害対策活動を円滑にできるよう、総合的かつ実践的な防災訓練を実施する。

なお、避難所総合訓練は、令和4年度までの8年間で全ての避難所で実施しており、令和5年度は、より深化させた訓練内容とする。

2 避難所総合訓練

(1) 概要

ア 区内を4ブロックに分割して、ブロックごとに一つの避難所で気候や地域特性等に応じたテーマを設定し、住民参加型の実践的な訓練を実施する（各300人規模）。

イ 避難所運営協議会が、これまで以上に主体的に行える仕組みを取り入れた訓練を実施する。

ウ 実際の避難所で備蓄物資（パーテーション等）を活用した宿泊や非常食の試食等を行うことで、参加者には避難所生活を体感してもらい、避難所運営協議会には避難所運営のノウハウを習得してもらい疑似体験型の訓練を実施する。

エ コロナ禍においても、容易に訓練に参加できるよう、訓練会場で感染対策が徹底されたリアルでの訓練とライブ配信によるハイブリッド型の訓練を実施する。

(2) 訓練参加者

ア 指定した避難所の避難所運営協議会員

イ 指定した避難所の災害対策本部避難所運営部員（勤務時間内）及び臨時災害対策本部避難所開設班員（勤務時間外）

ウ 区職員（災害対策本部員、防災課職員、関係課職員）

エ 防災関係機関（消防署、警察署、医師会等）

オ 一般区民

(3) 主な訓練内容

ア 初動対応

避難所開設キットの行動手順書に示す避難所を開設するまでの初動対応

イ 本部班

避難所本部開設、学校施設使用計画作成、避難所ルールの策定、本部会議の実施

ウ 総務情報班

受付設置、災害時特設公衆電話設置、情報掲示板設置、避難者集計

エ 避難者援護班

校内の安全点検、居住スペース設営、プライベートテント・段ボールベッド設置

オ 救護衛生班

医療救護所設営、各種トイレ設置

カ 給食物資班

炊き出し・給水訓練、備蓄物資管理

キ 体験型訓練

初期消火訓練、AED、起震車、煙体験ハウス

ク 一般区民への啓発

防災関係機関によるパネル展示、備蓄物資展示

(4) 実施日、場所等（予定）

	実施日	場所	テーマ
①	令和5年6月18日（日）	青柳小学校	健康管理と衛生管理
②	令和5年7月23日（日）	第九中学校	情報管理
③	令和5年10月14日（土）・15日（日）	指ヶ谷小学校	避難所生活・運営
④	令和6年2月18日（日）	本郷小学校	要配慮者対応

※ ①・②・④は半日、③は1泊2日とする。

3 防災フェスタ

(1) 目的

体験型訓練、展示ブース等によって様々な視点から防災をPRし、区民の防災意識の向上を図る。

(2) 実施日・場所

ア 実施日 令和5年12月3日（日）

イ 場所 教育の森公園及び文京スポーツセンター

(3) 訓練参加者

区職員（担当事業のある災害対策本部員、危機管理室職員、関係課職員）、防災関係機関、区との協定団体及び一般区民

(4) 主な内容

ア 一斉防災（危機回避）訓練

防災行政無線（屋外スピーカー、戸別受信機）等による一斉放送を合図に、その場で身を守る訓練を行う。

イ 体験型訓練

初期消火、応急救護訓練、地震体験車や煙体験ハウスによる体験、ゲーム的要素を取り入れた防災アトラクション等を行う。

ウ 展示ブース

防災関係機関や協定団体等の活動内容を展示する。

4 オンライン版防災フェスタ「防災王 2023 -水害対策編-」

(1) 目的

水害対策をテーマとしたオンラインによる防災イベントを実施し、防災意識の向上を図る。

(2) 実施日

令和5年8月26日(土)

(3) 主な内容

水害時に必要な知識や行動要領等について、謎解き形式で楽しみながら理解を深める。

(4) 訓練参加者

区内在住・在勤・在学者（各回150組）